

帷子川流域のカザグルマと市沢谷戸植物観察会

2019.5.1

相鉄本線西谷駅改札口に9時30分に集合し、少し歩いて学校橋を渡って帷子川右岸の自転車駐車場(当日休場:4月20日に係員から観察のための入場許可を頂いていた)で、勝山会長の挨拶及びコース等の説明をして観察を開始する。以下各ポイントでの主要な観察種を記載する。

- 帷子川河岸段丘の崖下で、湿った草地2箇所:カザグルマ(蕾) ニリンソウ、タニギキョウ、ジロボウエンゴサク、ツボスミレ、カサスゲ、コジュズスゲ、シラコスゲ、センボンヤリ、トボシガラ、コゴメウツギ、オオシマザクラ、ヒメコウゾ等。
- 河岸段丘上の西谷中学校方面に行くために崖に造られた階段の両側:カザグルマ(2輪開花)、ミツバウツギ、コゴメウツギ、トラノオシダ、ヒメヨツバムグラ、スズメノヤリ、シロイトスゲ、オオアオスゲ(勝山会長にオオアオスゲと教えられた)。
- ほどがや元氣村(地域のボランティアの協力を得ながら子供たちに野菜や稲作を体験してもらう保土ヶ谷区の施設)。未耕の田圃:スズメノテッポウ、ゲンゲ、コオニタビラコ、タネツケバナ、ノミノフスマ、トキワハゼ、タガラシ等。周辺の草地:オヘビイチゴ、カキドオシ、ヤハズエンドウ、オオジシバリ、カントウタンポポ、オオイヌノフグリ等。
- 簡易な駐車場:クスダマツメクサ、コメツブツメクサ、コマツヨイグサ等。
- 川島町公園少年野球場の脇の草地:ホンモンジスゲ、マスクサ、コジュズスゲ、ジュズスゲ、セキショウ等。
- 杉山神社境内:カヤの大木、ヤブレガサ、セントウソウ、ホトトギス、アオイスミレ、ヤブニンジン、トウバナ等。
- 帷子川の河岸段丘(環状2号の下をくぐると上部に登る階段わきに):近くの工事箇所から植え替えられたカザグルマ(蕾)ニリンソウ、イチリンソウ、タニギキョウ等。
- 環状2号脇歩道及び市沢谷戸入口までの道路脇:陣が下公園の森林や下層植生、道路の敷石の間に生育しているツメクサとアライトツメクサ、ホソバヒカゲスゲ(高さ1.5mぐらいの土の法面に生育、勝山会長に教えてもらう)等。
- 市沢谷戸・カーリットの森:クサノオウ、シロイトスゲ、ヒトリシズカ、ナルコユリ、アカネスミレ、ツクバキンモンソウ、ハンショウヅル、ミツバツチグリ、カワラスゲ、ミヤマカンスゲ、クマヤナギ、ミヤマナルコユリ、アマドコロ、キンラン、シロバナキンラン等
(篠原康之記)

参加者42名 観察指導:勝山輝男、佐々木シゲ子 ○篠原康之、水上真知子、難波昭雄

(観察種の詳細な目録は、紀行文とともに2020年5月発行予定の「横浜植物会 年報49号」に掲載いたします。)



ニリンソウ (キンポウゲ科)



咲き始めのカザグルマとミツバウツギ



ゲンゲ (マメ科) とオヘビイチゴ (バラ科)



タニギキョウ (キキョウ科)